

クロースアップ 日光人



まちだ ひろし
町田 洋 さん 足尾町 在住

約半世紀の時を経て足尾歴史館にガソリンカーを復活させた町田洋さんを紹介します。

ガソリンカーとは、かつて足尾町内の一般道路に敷設されていた軌道で、銅山で使用する資材や住民の輸送を担いました。大正末期から昭和30年前後までガソリンエンジンを動力とした機関車が客車などを牽引して走り、「ガソリンカー」や「ガソリン」と呼ばれ、足尾の住民に親しまれていました。町田さんがガソリンカーを復活させることになったきっかけは、足尾歴史館の長井館長の「ガソリンカーを復活させたい」という情熱でした。自動車整備工場を営む

町田さんは、「ガソリンエンジンならなんとかなる」と、エンジンアソビに火が付き、取り組み始めました。

復元のポイントはアメリカ製の自動車、A型フォードのエンジンでした。音にこだわり、インターネットなどを駆使し当時のもので使用できるものを探しましたが、なかなか見つかりませんでした。アメリカにはありませんでしたが、どれもエンジン単体だけではなく車体付きでした。文化財的な車を潰すことは忍びないと考え根気強く探し続けていたある日、千葉県にあるとの情報が寄せられ、入手することができました。「やはり最後は人脈です」と話す町田さん。復元には多くの方の協力が不可欠でした。毎週のように県外から元国鉄マンなどのボランティアの方が訪れ、作業を手伝ったり部品の情報などを寄せてくれたりしました。



復元されたガソリンカー

町田さんの夢は複数のガソリンカーを同時に動かすことで、現在復元作業に取りかかっています。

「観光とは自分の住むところに無い文化を見に行くことで、足尾ならではのガソリンカーで人を呼べれば」と熱く話してくれました。4年かけて復元し、復活したガソリンカーは現在、足尾歴史館の屋外に174mの線路を敷設し、12月から3月を除く毎月第1土曜・日曜日に運行しています。足尾歴史館の入館料(大人350円・子供250円)で乗車することができます。

近い将来、足尾の町に複数のエンジン音が響くのが楽しみです。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロースアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありません。ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21) 5135

まちのほっと NEWS



田んぼの生き物調査 9/8 今市

下板橋で、田んぼの周りに生息する魚や昆虫などを、子どもたちと一緒に調査し、豊かな自然や環境を守ることに大切さを考えることを目的に「生きもの調査」を実施しました。

当日はあいにく雨でしたが、インストラクターのユニークな解説に、雨がっぱに身を包んだ子どもたちは目を輝かせていました。



文・写真：下板橋の水と緑を守る会

消防団協力事業所表示証交付式 9/6

消防団協力事業所表示制度は、消防団員の確保や消防活動がしやすい環境づくりに協力してもらえ事業所などに、その証として表示証の交付を行うものです。

今回は、株式会社早川住宅設備今市に消防団協力事業所表示証を交付し、消防団のさまざまな活動へのさらなる協力を依頼しました。



文・写真：消防本部総務課

明るい選挙啓発書道コンクール 9/25 今市

大沢公民館で明るい選挙啓発書道作品コンクール審査会を行いました。

市内の小中学生から応募のあった89点の中から、優秀賞作品18点を選びました。審査員は、日本書道師範で市観光大使でもある涼風花さんが務め、「こめ・はねなど一つ一つの動作を大切にしたら作品を選定の基準にしました」と話しました。



文・写真：選挙管理委員会事務局

グランスミスライントennis記念大会 9/21

晴天のもと、今年で40回目のグラクソ・スミスライントennis記念大会を丸山公園テニスコートで開催し、214名の市内の小中学生が熱戦を繰り広げました。

開会式では、グラクソ・スミスライントennis協会、社生産本部、長などによる始球式が行われ、選手たちは真剣勝負に、爽やかな汗を流しました。



文・写真：グラクソ・スミスライントennis協会

あかね祭り 9/29 今市

デイサービスなどの老人介護事業を行うNPO法人あかね会による、毎年恒例となっているこの祭りも今年で19回目。市シルバー人材センターにて、秋晴れの空の下、開催しました。

日用品バザーや模擬店の他、祭り囃子、バンド、日本舞踊などのステージもあり、最後の豪華賞品抽選会まで、終始盛況となりました。



文・写真：NPO法人あかね会

でんしゃの保育園 9/25 藤原

野岩鉄道は交通安全運動の一環として、「でんしゃの保育園」を開催しました。

今市警察署の協力で、藤原保育園の園児が踏み切りの渡り方を勉強し、駅員の制服を着て記念撮影などをしました。



文・写真：野岩鉄道株式会社

身近なニュースを募集しています!!

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所企画部 秘書広報課 広報広聴係

メール hishokuhou@city.nikko.lg.jp